

関西次世代燃料フォーラム

NEXT 2026

～ バイオ燃料が橋渡しする次世代燃料への展望 ～



イベント概要

日時：令和8年3月10日(火)13:30～17:30

形式：ハイブリッド(リアル/オンライン)

会場：ナレッジキャピタルカンファレンスルーム C07
(グランフロント大阪 北館内(タワー C 8F))

主催：近畿経済産業局

協力：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) / 公益社団法人 石油学会 / 一般財団法人 カーボンニュートラル燃料技術センター (JPEC) / 石油連盟

登壇者：資源エネルギー庁、NEDO、ENEOS株式会社、次世代グリーンCO2燃料技術研究組合、株式会社レボインターナショナル、株式会社Eプラス、International Green Technology Japan、AC Biode株式会社

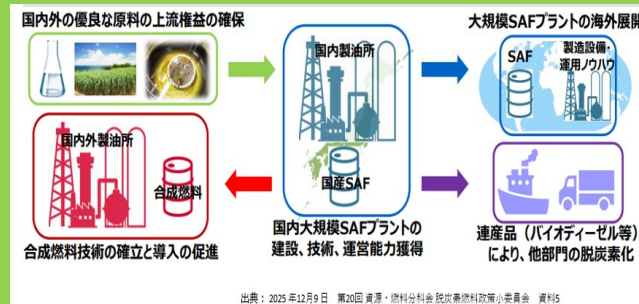
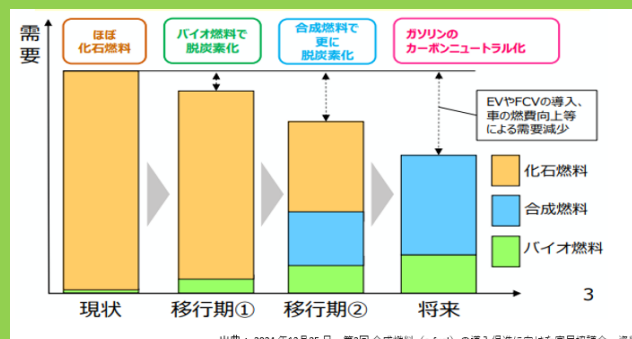
イベント結果

全国各地から、また多方面からお申し込みいただき、会場・オンライン併せて、約140名の方々にご参加いただきました。

本フォーラムでは、バイオディーゼル、バイオエタノールをはじめ、航空分野でのSAF(持続可能な航空燃料)及び合成燃料等の次世代燃料の最新動向や環境価値などの情報をご紹介しました。また、本編終了後、会場での名刺交換会では、登壇者・参加者を交えた活発な交流が行われました。

今後の新たな事業共創につながる可能性に期待が高まりました。

パネルディスカッションにおいては、関西のトピックスも含め、燃料分野における万博レガシーの今後について、パネラーより、各者取組を交え、展望をご紹介いただきました。また、バイオ燃料の今後の役割及び重要性を改めて情報発信いただき、次世代燃料に対する理解促進・機運醸成につながるディスカッションとなりました。



加えて、燃料資源に関わるベンチャー企業3社 (株式会社Eプラス、International Green Technology Japan、AC Biode株式会社)より、自社の取組などをご紹介いただき、最後に会場名刺交換会を実施いたしました。